

図書館だより 10月

私のペースで しおりは進む

2023・第77回 読書週間
10/27～11/9

読書の秋です！今年の読書週間の標語は「私のペースで しおりは進む」です。
 「しおりがなかなか進まない本もあれば、一気に読んでしまう本もあり。読み終えればどちらも充実感や感動を得ることができます。これからも心に残る物語との出会いを求めて、私のペースで読書を楽しみたいと思います。」(標語作成者:藤村伸子さんの言葉)
 「すいすいと読み進める時も、じっくりと読み解いていく時も、ページを一枚一枚めくるたびに新しい世界が広がっていくワクワク感。お気に入りのしおりと共に良い読書体験が皆さまと共にありますように。」(ポスター作成者:鈴木初奈さんの言葉)

図書室にもたくさん新しい本が入りました。本棚にも読み継がれてきた本たちが、みなさんが見つけてくれるのを待っています。ぜひ、自分好みの本で「秋読」を楽しんでくださいね！

図書委員会からのお知らせ

読書週間 & ハロウィンイベント

10月27日(金)～11月2日(木)の昼休み、
 図書委員会では恒例の「読書週間&ハロウィンイベント」を行います！
 この期間に本を借りてくれた人には、ささやかなプレゼントもあるので楽しみに。ハロウィンの衣装をした図書委員がお待ちしています。
 あまり図書室に来ない人も、ぜひこの機会にお越しください！

ビブリアバトル

9月28日の中央祭、10月5日のHR活動でビブリアバトル(1・2年)が行われました。
 中央祭では6人のバトルが推し本を紹介してくれました。
 チャンプ本は102の図書委員が紹介してくれた『火狩りの王』日向理恵子:著 (KADOKAWA)でした。図書室にも全巻(1～4・外伝)そろっています！

熱く語っています！

★

★写真は掲載していません。

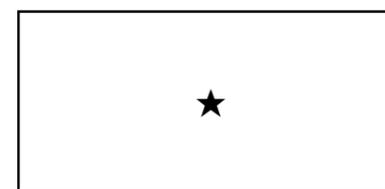
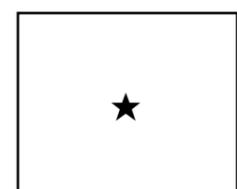
★

6人のバトルたち



HR チャンプ本 (★は図書室にもあります。)

- 101 『このたび、便所は宇宙である』 千原ジュニア:著 (扶桑社)
- ★102 『きみの友だち』 重松 清:著 (新潮社)
- ★103 『余命10年』 小坂 流加:著 (文芸社) 『羅生門』 芥川 龍之介:著 (KADOKAWA)
- ★104 『君の臍臓をたべたい』 住野 よる:著 (双葉社)
- ★105 『夜と霧』 ヴィクトール・E・フランクル:著 (みすず書房)
- ★106 『変な家』 雨穴:著 (飛鳥新社)
- ★107 『アフターマン』 ドゥーガル・ディクソン:著 (ダイヤモンド社)
- ★108 『あの花が咲く丘で、君とまた出会えたら。』 汐見 夏衛:著 (スターツ出版)
- ★109 『私は私のままで生きることにした』 キム・スヒョン:著 (ワニブックス)
- ★201 『はてしない物語』 ミハエル・エンデ:著 (岩波書店)
- 202 『りゅうおうのおしごと！』 白鳥 士郎:著 (GA文庫)
- ★203 『変な家』 雨穴:著 (飛鳥新社)
- 204 『速読 英熟語』 温井 史朗:著 (増進会出版)
- 205 『聲の形』 大今 良時:原作 倉橋 燿子:文 (講談社)
- ★206 『ハリーポッターと秘密の部屋』 吉田 大和:著 (静山社) **推し本アピール！**
- ★207 『流浪の月』 凧良 ゆう:著 (東京創元社)
- ★208 『悲痛伝』 西尾 維新:著 (講談社)
- ★209 『くもをさがす』 西 加奈子 (河出書房新社)



グループで楽しく推し本紹介中!